

<出展ブース内での試食品等の提供に係る留意事項>

(1) 試食担当者及び説明員、専任者について

- ・発熱(37.5℃以上)、咳、息切れ、呼吸困難、倦怠感、くしゃみ・鼻水などの症状がある者は担当・来場不可。
- ・手指消毒を徹底し、特に咳、くしゃみ、トイレの後は、念入りに消毒する。
- ・マスク、使い捨て手袋、フェイスガードを着用し、ブース外に出た際は、使い捨て手袋を交換(廃棄)する。
- ・おしゃべりをしながらの作業は禁止する。

(2) 来場者について

- ・試食担当者は、来場者に試食品を提供する際、展示会場内に設置する「試食専用コーナー」のみで試食可能の旨を伝え、来場者に対してブース周辺で試食しないよう注意を促す。

(3) 提供方法等について

① 試食提供スペース

- ・試食品等の飲食は、展示会場内「試食専用コーナー」に限る。
- ・作業台は通路から1m~2m離れた場所に置いて作業を行う。

② 試食品の容器及び備品

- ・個別包装された容器によることが望ましいが、取り分けによる使い捨て容器(以下「容器」という。)も使用できる。
- ・容器は蓋付あるいはラップで完全密封できるものを使用する。
- ・スプーン、フォーク、箸は個包装されたものを使用する。

③ 出展ブース内作業スペースでの行為

- ・電子レンジ、電気調理器での湯煎行為、※配膳・取り分け行為は可能。
※配膳・取り分け行為は容器への取り分け、注ぐ、サーバー(ソフトクリーム、アイス、ジュース)を使った取り分け、小分け用のカッティングなど。
- ・常温保存できないものは、保冷箱などに入れて保管する。

④ 提供方法

- ・手渡しは禁止とする。
- ・配膳・取り分けされた食品は蓋およびラップで完全密封された容器で小分けし、お盆・トレイに乗せ、来場者に取ってもらう。お盆・トレイを再利用する時は、都度洗浄する。
- ・取ってもらう際は、来場者が密にならないよう配慮する。
- ・試食試飲品は極力残さないよう分量を工夫して飲食してもらう。

(4) ごみの処理等について

- ・出展ブース内に消毒液及びゴミ袋(プラスチック製)をセットしたゴミ箱を用意し、試食提供の際に発生した容器・備品などを廃棄する。
- ・ゴミ袋に触れる際はマスク、使い捨て手袋を着用し、触れた後、使い捨て手袋は交換(廃棄)する。
- ・ゴミ袋に溜まったゴミは圧縮しない。捨てる際は、飛沫拡散に注意し、口を縛り、最終回収ゴミ箱(ダストコンテナ等)に廃棄する。

2021年10月 26 日

ビジネスマッチ東北実行委員会